

(2) JS1YOR 我孫子アマチュア無線クラブ

10月20日10:00～15:00に千葉県我孫子市新木の気象台記念公園で体験運用をおこないました。



事前の準備として、5月にCQ ham radio誌へ「体験運用の日」参加の申込と情報提供をし、8月にクラブ内で体験運用のサポートメンバーを選出するとともに、体験運用の会場を選定しました。1カ月前の9月19日に我孫子市へ「都市公園内行為許可申請」を行い、約1週間後に同市より許可がおりました。

9月下旬からは、体験運用の告知チラシを作成し、行政施設等への掲示や、我孫子市内で様々な活動をされている団体に配布しました。また、SNSで告知活動を展開し、X（旧ツイッター）の閲覧数は、3,800を超えました。

当日の10月20日、テーマを「みんな・楽しく」とし、体験者もサポート者も一緒に楽しむ交信体験会を目指した結果、参加者・クラブ員の笑顔があふれる会となりました。体験運用参加局とSNSで情報を共有しながら、交信をサポートし交信を成功させました。同時に公開運用も行い、来場者に実際の交信の様子を「観て・聴いて」いただ

くことができました。



体験運用者からは、「遠くの人（海外）と交信できますか」「免許の試験は難しいですか」

「以前に無線やってたよ、再開してみようかな」「免許をとったけど、交信のやり方がよく分かりませんでした。交信ができてよかったです」「緊張したけど、ゲームのお話できて楽

しかった」「従事者免許を最近とった。コールサインの申請方法がよくわからない。教えてほしい」「アニメでみたモールス信号を使って、交信するところがみれた。おもしろかった」といった声がありました。

（レポート：JH1KMC 尾内 保之）